

13:00-13:10 開催の挨拶

日本がん分子標的治療学会理事長
長田裕之（理化学研究所）

第1回SNWS実行委員長
井本正哉（慶應義塾大学）

13:10-14:04 座長：松井 順二（エーザイ株式会社）、川田 学（微生物化学研究会）

| | |
|-----------|---|
| シーズ2017-1 | HDAC/PI3K 2重阻害作用を有する新規デブシペプチド類縁体の開発4 |
| | 西條 憲 ¹ 、成田 紘一 ² 、加藤 正 ³ 、石岡 千加史 ¹ |
| | ¹ 東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 |
| | ² 東北医科大学薬科大学 医薬合成化学教室 |
| シーズ2017-2 | L858R/T790M/C797S変異に有効なEGFRチロシンキナーゼ阻害剤5 |
| | 福田 勉 ¹ 、石橋 郁人 ² 、岩尾 正倫 ¹ 、奥 裕介 ³ 、西谷 直之 ³ 、上原 至雅 ³ 、旦 慎吾 ⁴ 、 矢守 隆夫 ⁴ |
| | ¹ 長崎大学大学院工学研究科 |
| | ² 長崎大学大学院水産・環境科学研究科 |
| | ³ 岩手医科大学薬学部 |
| | ⁴ 公益財団法人がん研究会がん化学療法センター分子薬理部 |
| シーズ2017-3 | In silicoスクリーニング系を用いたPD-1/PD-L1 阻害活性を持つ低分子化合物の 同定6 |
| | 秋山 靖人 ¹ 、石川 吉伸 ² 、安藤 隆幸 ³ 、井上 謙吾 ⁴ |
| | ¹ 静岡がんセンター研究所 |
| | ² 静岡県立大学 |
| | ³ 静岡県環境衛生科学研究所 |
| | ⁴ 静岡県産業振興財団ファルマバレーセンター |
| シーズ2017-4 | 骨肉腫に対するゲラニインの抗腫瘍効果7 |
| | 立田 大輔 ¹ 、大庭 俊一 ² 、川田 学 ^{1,2} 、百瀬 功 ² |
| | ¹ （公財）微生物化学研究所 第1生物活性研究部 |
| | ² （公財）微生物化学研究所 沼津支所 |
| シーズ1～4の講評 | 秋永 士朗 アキュルナ株式会社 |

14:04-15:09 座長：根東 攝（中外製薬株式会社）、清宮 啓之（がん研究会）

| | |
|-----------|---|
| シーズ2017-5 | 耐性の克服を目指した中鎖脂肪酸誘導体の開発8 |
| | 篠原 悠、赤尾 幸博 |
| | 岐阜大学大学院 連合創薬医療情報研究科 |
| シーズ2017-6 | シスプラチン等の抗腫瘍作用を増強するDNA修復阻害剤9 |
| | 松永 司 ¹ 、長田 裕之 ² |
| | ¹ 金沢大学医薬保健研究域薬学系遺伝情報制御学研究室 |
| | ² 理化学研究所環境資源科学研究センターケミカルバイオロジー研究グループ |
| シーズ2017-7 | EGFRvIII発現細胞の3D-spheroid形成抑制物質Ertredinについて10 |
| | 渥美 園子、川田 学、澁谷 正史 |
| | 微生物化学研究所 |

| | |
|-----------|---|
| シーズ2017-8 | Magnetic Ion Oxide Nanocage delivery and imaging system11 松井 宏 Hunter College/Weill Medical College of Cornell Univ. Dept. of Biochemistry |
| シーズ2017-9 | 新規抗がん抗CXADR抗体の開発12 川田 学 ¹ 、梶川 益紀 ² ¹ 公益財団法人微生物化学研究会 微生物化学研究所 ² 株式会社医学生物学研究所 グローバル戦略本部 |
| シーズ5~9の講評 | 後藤俊男 理化学研究所 |

15:09-15:24 名刺交換会

15:24-16:29 座長：高橋 健（協和発酵キリン株式会社）、藤田 直也（がん研究会）

| | |
|-------------|---|
| シーズ2017-10 | がん特異的遺伝子産物cancer-type OATP1B3を標的とした分子標的遺伝子治療法開発13 降幡 知巳 ^{1,2} 、孫 雨晨 ² 、原田 まなみ ² 、Hofbauer, P Josefina ³ 、Gruber Christina ³ 、秋田 英万 ² 、安西 尚彦 ¹ ¹ 千葉大学 大学院医学研究院 薬理学 ² 千葉大学 大学院薬学研究院 薬物学 ³ EB haus, Austria |
| シーズ2017-11 | 大腸がん血管内皮および間質を標的とした治療法の開発14 鈴木 拓 ¹ 、山本 英一郎 ^{1,2} 、萬 顕 ¹ ¹ 札幌医科大学医学部分子生物学講座 ² 札幌医科大学医学部消化器内科学講座 |
| シーズ2017-12 | 大腸がんにおける分子プロファイリングに基づく新規併用治療法の探索15 龔 博、大原 智子、藤田 直也、片山 量平 (公財) がん研究会 がん化学療法センター 基礎研究部 |
| シーズ2017-13 | 病原性タンパク質を分解するプロテインノックダウン法とSNIPER化合物の開発16 内藤 幹彦 国立医薬品食品衛生研究所 |
| シーズ2017-14 | 酵素ペプチド (Catalytide) の癌治療応用の可能性17 秋澤 俊史 ¹ 、中村 里菜 ² ¹ 摂南大学薬学部 ² O-Force |
| シーズ10~14の講評 | 松田 譲 加藤記念バイオサイエンス振興財団 |

16:29-16:44 全体の講評

松田 譲（加藤記念バイオサイエンス振興財団）
矢守 隆夫（医薬品医療機器総合機構）
後藤 俊男（理化学研究所）
秋永 士朗（アキュルナ株式会社）

16:44-17:00 名刺交換会